

アメリカ合衆国大使館気付

ジョセフ・ロビネット・バイデン・ジュニア大統領 閣下

アメリカ合衆国における臨界前核実験実施に抗議します

貴国は、2024年5月14日に西部ネバダ州の核実験場で臨界前核実験を実施し、成功したことを発表しました。バイデン政権下での臨界前核実験は2021年9月以来これが3度目です。

緊迫する国際情勢の下実施した今回の臨界前核実験は核軍拡競争をさらに助長し、国際社会がこれまで築いてきた核軍縮・不拡散体制の動きに逆行する行為であり、極めて遺憾です。

長崎の被爆者をはじめ、核兵器廃絶を求める多くの人々の願いを踏みにじる行為で、断じて許すことはできません。

平和で豊かな未来を子供たちに残すために「核兵器のない世界」の実現に向け、取り組みを続けてきた生活協同組合ララコープは今回の貴国の核実験に厳重に抗議するとともに、貴国に対し核兵器の維持や開発を目的とした核実験を一切行わないことと、真摯に核軍縮並びに「核兵器のない世界」の実現に向け取り組むことを強く求めます。

2024年5月23日

生活協同組合ララコープ

